(日曜火) 昭和26年(1951年)5月22日 磐城日日 (可認物便郵種三第) (昭和25年10月6日) (日刊) 第235号 (1)

磐城日日

発行所
社團法人 磐城日日新聞社
福島縣石城郡小名濱町字西通51番地
電話 385番
振替口座仙台51555番
編集兼発行人 長瀬芳郎

製塩工場設置に協力決定
候補地は水素の西側
町議會協議会を開く

去る十八日の町會に緊急報告事項として上程された製鹽工場設置について本田平專賣局出張所長の説明により後日協議会を開いて審議することになつたが町議會は二十日午後一時より町署会議室に長瀬議長外二十四名の議員出席(小野(直)欠席)して開催した、長瀬助役より本田平專賣局出張所長、郡山專賣局經理部長全臨務長等が十九日來町して二十三日に最後の打合せ会があるためそれ迄に町として確たる態度を決定して返事をしてもらいたいとのことであり又東京專賣公社の野口事務局長は小名浜に設置を希望しているとの報告をなした、町として敷地等につき檢討した結果舊保土ケ谷工場の西側一万坪の好適地がある、敷地は無償提供となるものと思われその買收費、家屋の移轉等に四百万を必要とするが、これについてはこの度水野町長が出縣して副知事に面会した結果知事は不在だが本縣としては全面的協力する旨の回答をしてはどうかと語つていた、日本に於ては最初のことでもあり宣傳にもなるので半額位は縣より補助を得る考えもあればよろしく協議されたいと詳細にわたつて報告があつた

これにつき各議員よりあらゆる角度よりの活潑な質問が發せられたが誘致に對しては多數の賛成があつた結果協力する旨の返事をなすことに決定、その回答については理事者並に工場誘致委員会に一任することになつて一同現地視察をなした

落合技師 會津へ轉任

縣土木事件の余波を受け縣下各土木監督所で七十名の人事交流があつたが小名浜港務所でも左の通り異動があつた
落合技師は会津宮下土監所へ、後任は平土監所大塚技師、港務関係担当小松一元主事は地方事務所總務課へ、後任未定、小林技師は福島土監所へ、後任は二ヽ松土監所より國分伊三氏がそれ〳〵發令された

公民舘に 書籍寄贈

湯本町天王崎 樋口正氏(仝町婦人会長樋口リウさん長男)は十八日、廿五日落成式を擧行する湯本公民館圖書部に論理學研究、經濟原論、日本農業起源論、日本經濟史等貴重なる藏書三十六册を寄贈、また婦人会には茶わん百個を寄贈した

三町親善野球 内郷町が優勝

内郷、湯本、小名浜の各役場吏員による三町親善野球大会は去る二十日小名浜町第二小学校グラウンドに於てリーグ戰を行つたが前日の雨のためにグランドコンデーションは悪かつたが各チームともに敢闘した、成績は次の通り

内郷	4	0	小名濱
湯本	8	3	小名浜
内郷	2	1	湯本

内郷町は昨年度に引續き連續優勝した

連合PTA總會 安田会長重任

小名浜町連合PTAでは二十一日午後一時より第一小學校應接室に總會を開催、規約の一部變更を協議二十六年度役員の改選を行つた結果次の通り決定した

會長 安田善一
副會長 草野道人
副會長 野崎貞行
重一(再)
第十三区(岡小名) 小島薫(新)
計 十三名

右の理事十三名及監事三名を選出し午后五時盛会裡に終了した

吉山利治(新)
小野茂(新)

小名浜町の大英斷
修學旅行に町費補助

去る十八日臨時町會に於て第一、第二中学校長より提案された中学生の修學旅行費の町費補助の件は教育委員会に附託された結果二十日午前九時より警察署會議室にて木田委員長、小野副委員長、菅原、小林、比佐、長瀬(啓)橋本、飯塚(勝)、飯田鈴木の各委員に長瀬助役斎藤学務課長、鈴木厚生課長、鈴木第一、佐藤第二中學校長PTA正副会長出席のもとに委員會を開催し、協議の結果は

一、貧困児童に一人當り九百圓、準貧困児童には五百円、全生徒に對しては義務教育の最終年でもあり餞別の意味に於て一人百圓宛を町費より補助することに決定した

小名浜町として今回の修學旅行に補助を支給することに決定をみたのは水野町長始め教育委員、学校長のたゆまざる教育に對する關心の發露であると思われ町当局の一大英断に依つて開會された大竹知事祝祠代讀、縣教育指導連合会長祝祠代讀に引續き組合長の指名によつて村上重一氏議長となり議事に入る、協議事項七件を全部原案通り可決、理事定員の變更、諸規定の一部改正を見午后四時一般協議を終了した引續いて理事の選出に移つたが組合きの總意により予選をもたれているため投票を行わず、左の通り指名推薦があつた

一、理事
第一区(古港地區) 伊藤榮吉(再)
第二区(中島地區) 吉田義雄(新)
第三区(中町地區) 小野昇太(新)
第四区(定西、飯塚新四郎新) 第五区(須賀町) 長瀬誠明(再)
第六区(松の中) 小野源太郎(新)
第七区(芳川) 永井將明(新)
第八区(南富岡) 馬目定之(再)
第九区(島) 鈴木貞平(新)
第十区(住吉) 佐藤義保(再)
第十一区(大原) 駒木根吾平(新)
第十二区(泉木目) 村上

理事、監事を決定
小名浜農協總會終る

小名浜町農業協同組合では去る二十日午后一時より小名浜第一小学校講堂に於て第三回通常總会を開催した、本組合總会は四月末日開催予定のところ偶々四年に一回の重要な地方選擧を控えて居た爲去る二十日まで延期して居たものである、当日は組合員の外石城郡地方事務所係官、縣教育指導連合会、近接町村農協幹部等約四百名集合定刻午后一時長瀬組合長の挨拶に依つて開會された、本組合總会は四月末日開催予定のところ偶々四年に一回の重要な地方選擧を控えて居たため去る二十日まで延期して居たものである、当日は組合員の外石城郡地方事務所係官、縣教育指導連合会、近接町村農協幹部等約四百名集合定刻午后一時長瀬組合長の挨拶に依つて開會された大竹知事祝祠代讀、縣教育指導連合会長祝祠代讀に引續き組合長の指名によつて村上重一氏議長となり議事に入る、協議事項七件を全部原案通り可決、理事定員の變更、諸規定の一部改正を見午后四時一般協議を終了した引續いて理事の選出に移つたが組合きの總意により予選をもたれているため投票を行わず、左の通り指名推薦があつた

一、理事
第一区(古港地區) 伊藤榮吉(再)
第二区(中島地區) 吉田義雄(新)
第三区(中町地區) 小野昇太(新)
第四区(定西、飯塚新四郎新) 第五区(須賀町) 長瀬誠明(再)
第六区(松の中) 小野源太郎(新)
第七区(芳川) 永井將明(新)
第八区(南富岡) 馬目定之(再)
第九区(島) 鈴木貞平(新)
第十区(住吉) 佐藤義保(再)
第十一区(大原) 駒木根吾平(新)
第十二区(泉木目) 村上

揚水の貫千五万四鯖
漁出擧大繰揚元地

一昨二十日夜小名浜港に鯖四万五千貫が水揚され、市場は盛況を呈した漁獲船の大半は青森、岩手縣の廻船で一隻五千から一万貫を積み入港したが地元船は三代義勝氏の勝丸が約五千貫を獲つたのみ、値段は貫当り六十円から八十円で大物は生で市内へ、小物は鯖節にするため加工場に引取られた、この漁場は四ヶ倉沖合であるがなお大群が見受けられるので小名、江名よりは揚繰船が大挙出漁している

街の噂

去る十二日磐城座に於いて開かれた第一中學校PTA總会は二百余名の会員が出席して開催されたが会長は草野道人氏に満場一致決定をみたがさて副会長の人選になつてとんだトラブルが惹起した
われ〳〵は教育を理解し学校のために全力を傾注して下さるお方なればどなた様でも結構だ、まして自分がどうしても副會長をやらねばならぬと駄々をこねてまでその椅子を獲得したからには相當の覺悟をもつて此の一年間學校のために働く決意をもたれてのことと思う自分から進んでやつてみると云うところは買つてやれぬでもないがこの御仁果して副會長の重責をねらつて職務の遂行を完全になし得るや否や甚だ疑問とせざるを得ない、且つて某小学校PTA副会長某氏の推選により評議員就任した際御本尊すつかり有頂天になつて自分の處にフオングラフ(蓄音器)があるが現在では使用していない、時ついても無用の長物だからこの際學校へ寄附する、どうかPTAでは部落懇談會のような会合の場合に役立てゝもらいたいと殊勝な申出であつたのでPTAの幹部連中すつかり喜んでそれでは早速利用すべく或る部落会の日それを自宅より運こんだところ、この御仁、玉なす汗をふき〳〵自轉車を飛ばしてやつてきた、居並ぶ幹部は御禮言上に及んだところ
俺れの留守から持つてこられては全く迷惑至極だ実は息子に相談したところ、そんなことは出來ないとはねつけられたから返してくれ一同開いた口がふさがらない、水からあがつた鮒のようにぱく〳〵して二の句がつげなかつた
こんなお人である、副會長になればあとはどうあろうと構わぬと云うような考えのもとにその椅子をねらつたとすればわれ〳〵は默視することは出來ない、彼も今では何んとか人に云われる立場にあることを考えれば以前のような漫々たる態度を是正して眞に教育のため學校のために挺身されんことを望む次第である

療養所 國立
呼吸器科 内科 外科 眼科 放射線科 翠ケ丘病院 石城郡豊間町 電話(江名)六七番
呼吸器科 内科 望洋荘 石城郡豊間町 電話(江名)一四七番
呼吸器科 外科 産婦人科 小児科 富ケ浦病院 院長 安田善一 小名濱町字中坪 電話三三番
内科 小児科 呼吸器科 平市役所
内科 小児科 平保健所
内科 小児科 呼吸器科 後藤醫院 平市縣社下 電話一〇三六番
内科 小児科 蓬來醫院 平市大町 電話一〇三一番
小名浜町醫師團 名杏會
内科・小児科 産婦人科 高萩醫院 内郷町綴驛前 電話十一番
内科 小児科 小林醫院 小林四郎 泉村大字泉 電話二八番
内科 外科 産婦人科 泉醫院 増山茂吉郎 泉村 電話四六番
内科 小児科 水野藥局 平市一丁目 電話六九九番
内科 小児科 小野藥局 平市四丁目 電話一四四番
内科 小児科 ホシ藥局 平市三丁目 電話四二九番
平藥局 平市五丁目
くすりの安田屋 植田町台町 電話一三〇番
久保木藥局 藥劑師 久保木秋江 植田町 電話二八番
間宮藥局 植田町本町 電話三一七番

早期治療 早期診斷 運動撲滅の結核
著名な醫院と藥店

（可認物便郵種雑三第）　購読定価一ケ月50円　一部賣2円〔月曜休刊〕　磐城日日　昭和26年（1951年）5月22日（火曜日）　第235号【2】

一千萬圓の湯本公民館
廿五日落成式擧行
盛り澤山の祝賀行事

總工費八百五十六万円、諸設備費二百二十万を投じ去月見事に竣工した湯本公民館の落成式は、來る二十五日午前九時から盛大に擧行される

湯本町役場では公民館落成式の祝賀記念行事として、町内各種文化團体に呼びかけ、二十五日から三日間にわたり盛り澤山の行事で湯本町を祝賀一色に塗りつぶさうとしているが、舞踊、演劇、ダンス、詩の朗讀から歌謡曲等何れ劣らぬ各團体の競演に早くも人氣は沸とうしている、わけても、青カラスの会の演劇初戀、「常磐炭礦音樂部出演の吹奏樂、歌謡曲目には絶大の期待がかけられている、なお城勇氏指揮による同礦音樂部出演プログラムは次の通り

常磐炭礦音樂部出演
指揮者　城勇氏
▽吹奏樂曲目（四〇名）
（三十分）
一、行進曲「美中の美」　スーザー作
二、長唄萩抜曲「越後獅子」　城氏編曲
三、歌謡組曲「第六番」　城氏編集
四、炭礦節二題九州三池炭礦節、常磐炭礦節
▽歌謡曲目（本部音樂部輕音樂団）
（三十分）
一、バンド演奏ヘイ〳〵ブギ――
二、歌謡曲鹿鳥坑管野ハル子（牧場の花嫁さん）
三、仝　磐崎礦止木猛（霧の上海）
四、仝　磐崎礦吉山正一（青春のバラダイス）
五、仝　湯本礦渠原利喜夫（月夜舟）
六、仝　湯本礦早坂レイ子（情熱のルンバ）

石炭と砂鉄
泉村ほくほくの記

金へん景氣と、黒ダイヤ景氣の觸手が一度に泉村に伸びて、同村の赤字財政打開の道に一役買おうという朝報…

その一　石炭の巻……

常磐炭田に繋がる泉村にはかねて相當埋藏量の石炭があることは斯界專門家の等しく認めるところであつたが、このたび好間村北好間佐藤一衛氏は泉村大畑附近四十万九千四百六十七坪の石炭試掘を出願當局の許可を得たので、現地泉村の了解を求めていたが、同村では十九日の臨時村会に計り万場一致承諾した

その二　砂鉄の巻……

泉村から小名浜町に続する藤原川下流から大剣にかけて相當量の砂鐵があり、金へん景氣の波に乗つた相馬郡小高町折原完氏が企業化せんと先ず同地區二万六千四百坪にわたる採掘願を提出、同時に現地泉村の承認を求めたが、石炭はいゝが砂鉄は歩留悪に通じると酒落など飛んで、金へんも砂がまじつてはというような譯だか、どうだか、という村会で御免蒙られた学校建築問題にからわる借人金と共に一部村民から疑惑の眼をもつて見られた保育所問題は、遂に今次首長選出馬すら吉田勝記氏に斷念せしむるに至つたが、吉田氏の善良な人と成りは村民に認められて村議に押し出されて見事當選、同氏は十九日臨時村会の席上議員の質問に答えて保育所問題の經緯を詳細説明、全議員一應納得して、茲に吉出元村長の上に冠せられた暗雲は一掃された

生活の衛
風邪を治す法

やかんにスルメ一枚と人參一本を細く切つて入れ、大サジ一杯の鹽を加えて沸騰させ、就寢前コップ一杯づつ呑むと鼻風邪程度なら一夜にして治る事妙である

盜汗を取る法……寢る前、酢を四、五滴落とした温湯で体を拭けば發汗しなくなります、

家事
藥罐の墨塗り法

アルミニユームの藥罐の底が光つているので火力が反射し沸きが遅い時は墨を塗れば早く沸くようになる、墨はコールタール又はアスファルトを石油に溶かして塗布すれば水洗いにより剥落す恐れがない

× ×

▼アイロンの錆を取る法……梅雨時には金物がよく錆るがアイロンが錆た時、目の細かい紙ヤスリで錆を取り除き、次に濕つた布に極く細かい酸化鐵をつけて縦横に磨けばキズがなくなり鏡の様になる

× ×

▼糠味噌の作り方…糠味噌は糠の一割ほどの鹽を入れて堅い位に水で練ります、虫のわくのは手入が悪いからで毎日かき廻していると湧かない、若し虫が湧いた時は鹽を度々入れます、餘りゆるくなつた時はザルを中に入れると液だけ濾されるから汲みとつて固くするけれどこれは一時的療法で芯から治療する法でない、根本的な法としてはやはり食餌療法に依る事がよく人參をオロシそのシボリ汁を毎朝コップ一杯宛飲めば必ず止まり氣力も充實して来ます

× ×

▼アイロンの錆を取る法……梅雨時には金物がよく錆るがアイロンが錆た時、目の細かい紙ヤスリで錆を取り除き、次に濕つた布に極く細かい酸化鐵をつけて縦横に磨けばキズがなくなり鏡の様になる

蓄犬の登録
登録犬も更新

小名浜町では二十二日より二十五日迄の四日間蓄犬の登録受付を行うが今年よりは二十五年度に於て登録してある蓄犬でも新年度毎に登録するので今後は年々登録を更新する事になつた、料金は年三百圓であり申請用紙は町役場厚生課に備えつけてあるなお登録後狂犬病予防注射を施行する筈

湯本町で接種を行う

湯本町役場では二十五年度出生の子供の第一期種痘を左の日時で施行するから必ず種痘をうけるよう要望している

▼日時　五月廿四、五午后一時から四時まで
▼場所　湯本町幼稚園
尚接種料金は十円である

審査員きまる
ボートの名付親は誰か

夏の小名浜港を飾る遊覽貸ボートは純白の明粧を施してこのほど十五隻見事に完成、これに先立ち本社依託によるボート名付懸賞募集が行われていたが名付親の榮冠を目指して、遠くは東京都新宿よりの長瀬美惠子さんをはじめ、平、湯本、植田等郡下主要都市は勿論、郡部から集つた應募總数は二十日締切日に四百三十に達した、「かもめ」「白鳥」など同一名のものも相當あり、「海洋のヘソ」「ホワイトリリー」等新しいところをねらつた名前もあり、「海洋のヘソ」「流れる生理」など變つた奴も出て、なか〳〵入賞決定まで容易でないが本社は嚴正な立場を持し最も優秀なボート名を選出するため、来る二十六日午后一時より小名浜町役場町長室に於て左の審査員の勞を願い審査を行うことになつた

審査員氏名
水野　町長
鈴木　警察署長
遠山海上保安部長
木田　教育委員長
高木　公民館長
長瀬　町会議長
長瀬磐城日日社長

社交に!!商用に!!
洋品店売しの兄弟御用

湯本町署では同町三函丸丹洋品店（飯淵三郎氏）高坂大町地内附近にさしかゝつた際四十才前後の男が飛び込み自殺を遂げたが、身元不詳の爲内郷署では身柄を役場に引渡し目下身元調査中

四十男自殺
列車に飛込む

去る二十日下り急行青森行列車が綴、平間内郷町

青葉の三崎心中
邪戀の男、罪を清算

青葉の三崎心中……二十一日午後一時頃江名町下神白出尻海岸に男女の抱き合い心中死体が漂着して居のを漁撈中のものが發見、驚いて江名署に知らせたので直ちに江名署から現場に急行すると、中年男と若い女がロープで堅く身体をくくつて心中してをり調査の結果男は小名浜町竹町善方長次郎（三九）女は横町カフエー末廣の女給伊藤サチ子（一九）と判明、二人は二十日午後一時頃しめし合わせて家を出たまま行方がわからず家人が心配していたもの、男には妻子があり女から心中を迫まられたものとみられている

方から反物三千圓相當を盜んだ高萩町島石土工大内長次郎（二七）の余罪を追究中のところ大内は同日兄富八（三五）と就職口を探すため午前十一時半着で湯本驛に下車、共謀で買物客を裝い同町天王崎古物商秋山信三郎さんから銘仙一反シヤツ等（一千五百圓）、三函仙台屋洋品店からシヤツ百圓相當、更に三函鹽屋呉服店からベビー服（三百圓）等軒並に盜み歩いていたことが判明、兄富八も湯本署に捕つた

天氣概況

「本日」北東のち南よりの風、くもり勝ちの天氣ですが處により小雨がパラツキましよう
「海上」おだやかでしよう

魚菜市況21

【小名浜中央青果市場】
さつま四五、たくあん一五〇～一七〇、さやまめ一三〇～一七〇、大根四六～五五、玉ねぎ二五～三二、ほーれん草四、五〇～五、馬鈴薯八〇、里芋四〇～六〇、にら四～五、たまご七、二〇～九、ナス五〇〇

【魚市場】
いわし六〇～一六五、さば六〇～八〇たこ八五―一二〇、ぎす一〇〇―一一〇、えび九五〇―一一五〇、はも三〇〇―三五〇、もち二〇〇、なめた一四〇

産婦人科　外性病科　レントゲン
院長　久保田眞一
副院長　久保田眞
小名浜町横町
電話二十二番
久保田美容室
そよ風に髪、うるわしく
コールドパーマ　ウオームパーマ
小名浜町（新米旅館横丁）

郷土新聞の磐城日日
サンマータイムの生活に
馴れるまでは　トカク
寝不足！　ダレ勝ちです
それを防ぎ　活力を増す
特種強壮劑　あります
長生堂藥局
小名濱町中島　電話三七〇

清涼の鮫川
一日遊ぶ味の涼み
美人揃の貸ボート　ダンスホール
喫茶の部　マーヂヤン部
を新設し皆樣の御來遊をお待ちして居ります
植田駅よりバスの便あり
正木門七商店
石城郡錦町大倉

21―22日
★二挺拳銃の腰抜けホープが放つ快心の第二弾！
★噛めば噛むほど味が出るポツプ・ホープの傑作！ホープ十八番「涙と笑いのカクテル！
★テンプルの第二世！天才的名子役メリイ・ジエーン・サンダースの登場！

磐城座

偽物に御注意
最近尼子まんじゆうの
にせ物が出て居ります
（尼子の焼印と製造元に御注意下さい）
「特許登録許可第五六一二号の物」
尼子まんじゆう本舗
株式会社　平製パン
平市鍛冶町　電話二一一番

外科　性病科
眼科　肛門科
明雲堂外科醫院
吉田利一
泉村大字泉　電二四

開業お知らせ
眼科專門
赤石澤眼科醫院
赤石澤正義
小名濱町竹町（清誇の湯隣り）